

# 連峰

Renpoh

No. 337

発行日●平成31年1月31日  
発行人●飯田メディカルヒルズ  
編集IMH広報委員会  
長野県飯田市毛賀1707番地  
TEL 0265-26-8111(代)

特集

## 2019年飯田メディカルヒルズ年賀会 医療法人輝山会創立45周年記念祝賀会



平成31年 飯田メディカルヒルズ年賀会

## 年頭のご挨拶



理事長 土屋 隆



新年明けましておめでとうございます。

こうして、恒例の年賀会を開催できますのも、年初、公私共に何かとご多用のところを、東京・名古屋からも、遠路、ご来臨賜りました皆様のご厚情の賜と、深く感謝致しております。

平成元年（1989年）1月8日に始まった平成が終わりを告げます。天皇陛下が、4月30日にご退位なされ、翌5月1日に皇太子殿下が新天皇陛下にご即位なさいます。

新元号の発表が4月1日に決まりました。

私的な心情で僣越ながら、何故か、安堵の気持ちと一抹の寂しさが入り混じった複雑な心境です。皆様は如何でしょうか。

当飯田下伊那にとりましては、「リニア新時代到来」といわれる中央新幹線の開通まで、あと8年が確実視されるようになって参りました。

本年は、輝山会記念病院創立45周年にも当たります。当初は、節目の年でもございますので、内輪で、細やかな祝宴を企画していましたが、本日のこの年賀会と45周年記念祝賀会を併せて開催させて頂くことになりました。

創立45周年記念事業のひとつとして、「初春講話」で先ほど、愛知みずほ大学学長・佐藤祐造先生に、お話し頂きました。先生には、ご繁忙の所を、枉げてお願い申し上げましたところ、ご快諾賜りまして、誠に有り難うございます。

また、昨年のこの会で、もうひとつの45周年記念事業として、「新施設建設」に着工した旨をご報告申し上げます。

いずれも、新たな事業の展開を意図するものではなく、従来からあった施設を「拡大充実」して、事業の一層の発展を期すものであります。

本日は、竣工を目前にして、その前祝として、ご臨席頂いた皆様にも、ご一緒にお祝い頂きたく、勝手な計画を立てさせて頂きました。

昨年を振り返ってみますと、明るいニュースとしては、ノーベル賞（生理学医学賞）を本庶佑教授が受賞されました。

そのご業績は、がん免疫を抑える分子「PD-1」を発見して、この働きを抑制することにより、がん治療に大きな効果があることを発見なさいました。

この発見は、2012年にノーベル賞（生理学医学賞）を受賞された山中伸弥教授のiPS細胞

の発見と同様に、基礎的研究が直ちに臨床応用されるという極めて稀な例であります。いずれも画期的な発見で、未だ治療法が発見されていない難病に対する新しい治療法や薬剤の開発に新たな道が開かれました。

一方で、多くの大規模な自然災害に見舞われました。これらの自然災害から「明日は我が身」と日頃からの最善の備えをすることの大切さを学びました。

そこで、今年の漢字を備える『備』と安寧を願って『安』としました。



我が国は、間違いなく人口減少が進んでいます。2015年に1億2,709万人でしたが、2050年代終わりには、5人にひとりが80歳以上の高齢者になり、50年後には、1億人を割って8,808万人になると予想されています。

従来は、60歳まで働いて定年を迎え、その後は、年金で悠々自適な生活を送るのが、当たり前であったライフサイクルは、人生100年の時代を見据えますと、成り立たなくなってきました。好むと好まざるとにかかわらず、働けるうちは働き続けるしかないという情勢になってきているのです。

そのための必須条件は、健康であることです。国は、労働人口減少対策のひとつとして、「健康寿命の延伸」を至上命題としております。

我々にも、今まで以上に重大なミッションが課せられていると認識しなければなりません。この度の、私どもの在宅医療介護推進センター、健診センター及び内視鏡検査センターを「拡充」しようとする意図もそこにございます。

キーワードとなっております2025年、さらには2042年までには、社会情勢は目まぐるしく変化し、それにつれて、医療・介護環境も益々厳しくなっていくと考えられます。

しかし、いかなる状況下にあっても、『保健・医療・福祉を三位一体としたサービスを提供する』とした、私どもの40年来の基本理念は、些かも揺るぐことはありません。

地域の皆様が、私どもを頼りにして下さり、安心して『明るく希望のある人生』を送って頂けるよう、全職員が、誠心誠意、努めてまいり所存であります。

つきましては、従前にも増して、一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆様方の益々のご発展とご多幸をお祈り申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



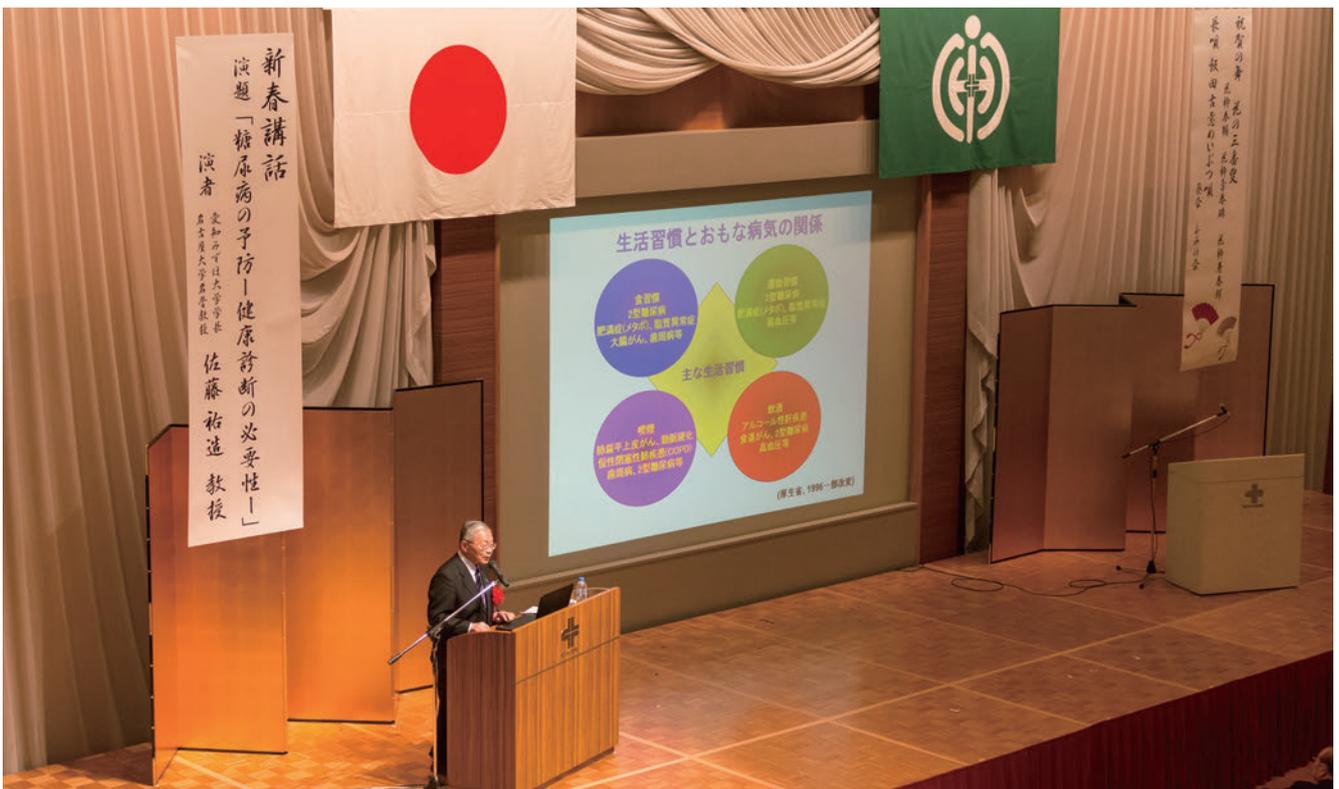
# 創立 45 周年記念事業新春講話 「糖尿病の予防 - 健康診断の必要性 -」



講師  
愛知みずほ大学学長・名古屋大学名誉教授  
佐藤 祐造 先生

愛知みずほ大学学長・名古屋大学名誉教授の  
佐藤 祐造先生に  
「糖尿病の予防 - 健康診断の必要性 -」をテーマに  
講話をいただきました。

講演終了後、理事長より  
感謝状と記念品を贈呈いたしました。



# 2019年 飯田メディカルヒルズ年賀会



1月14日（月）、シルクプラザに於いて、2019年 飯田メディカルヒルズ年賀会 医療法人輝山会 創立45周年記念祝賀会が開催されました。

日頃、お世話になっている業者様をはじめ、143名のお客様に、ご来駕いただきました。



祝賀の舞「花の三番叟」春麗会 長唄「飯田古意めいぶつ唄」葵会ふみの会



花柳 春輔 様 (春麗会) 花柳 壽春珠 様 (春麗会) 花柳 寿春輝 様 (春麗会)  
 花柳 吉夫美輔 様 (ふみの会) 花柳 吉奈銀 様 (ふみの会) 葵 翔那美 様 (葵会) 葵 翔三和 様 (葵会)



開会の辞



「輝山会の歌」「一月一日」 斉唱



来賓挨拶

ご来賓の皆様を代表して  
ご挨拶をいただきました。



長野県議会議員  
古田 美士 様



飯田保健福祉事務所長  
松岡 裕之 様

鏡開き

皆様のご健康とご多幸をお祈りして鏡開きを執り行いました。



(左より)

木下建設(株)・代表取締役社長

(株)上條器械店・代表取締役

(株)マスト・代表取締役

(株)竹中工務店・豊田営業所長

旭松食品(株)・代表取締役社長

飯田信用金庫・松尾支店長

(株)熊谷組 名古屋支店・作業所長

都築電気(株)・執行役員・中日本本部長・名古屋支店長

宇佐美基彦税理士事務所・所長

木下 隆由 様

上條 栄規 様

松下 恭介 様

杉坂 正 様

木下 博隆 様

山下 尚宏 様

安宅 徳彦 様

岩田 弘 様

宇佐美基彦 様



(株)十六銀行・名古屋駅前支店長

(株)熊谷組 名古屋支店・営業部部长

アルフレッサ(株)・飯田支店長

日本ゼネラルフード(株)・執行役員・第2営業本部長

飯田信用金庫・理事長

(株)エシック・取締役会長

ALSOK長野(株)・代表取締役社長

(株)飯田ケーブルテレビ・常務取締役

(株)竹中工務店・執行役員

山本 敏康 様

徳田 有希 様

西丸 和典 様

加中 慎二 様

森山 和幸 様

山内 士具 様

渡邊 宏 様

吉川 治司 様

三田村 肇 様



武井一男税理士事務所・所長

(株)日立製作所ヘルスケア・中部北陸支店長

(株)長野銀行・飯田支店長

(株)竹中工務店 名古屋支店・設計4グループ長

下條村・村長

(株)南信州新聞社・代表取締役

(株)メディセオ・飯田支店長

(株)八十二銀行・八幡支店長

(株)医療タイムス社・常務取締役

武井 一男 様

福圓 孝明 様

森本 恭透 様

斉藤 憲司 様

金田 憲治 様

関谷 邦彦 様

和田 和紀 様

出澤 英則 様

広瀬 正浩 様

乾杯

鏡開きをした枡酒で、乾杯をしました。



飯田医師会長  
古田 仁志 様



ダルマの目入れ

福が来るよう33名の来賓者様にダルマの目入れをさせていただきました。



お年玉抽選会

当選者の顔写真をステージ上に映し出し、大いに盛り上がりました。



進行  
外来医事課 藤網 愛 看護主任 小口 広道



万歳三唱

皆様に万歳をしていただき、医師一同より返礼をさせていただきました。



毛賀区長  
三ツ石 哲郎 様



サライ合唱

会の締めくりに、来賓の皆様と輪を作りサライを合唱しました。



閉会の辞



名古屋東栄クリニック 院長  
本多 英邦



お忙しい中ご来駕くださった皆様、大変ありがとうございました。